

移動美術展「20世紀の美術と静岡ゆかりの作家たち」

掛川市大須賀移動美術展

主 催：静岡県立美術館、掛川市教育委員会
会 期：10月21日(金)～10月30日(日)
会 場：大須賀中央公民館

伊東市移動美術展

主 催：静岡県立美術館、伊東市教育委員会
会 期：11月18日(金)～11月27日(日)
会 場：伊東市生涯学習センター中央会館

当館は静岡県の中部に位置することから、県内の遠方にお住まいの方々にも館蔵品に親しんでいただくために、昭和63年度から毎年移動美術展を開催してきた。当館と市町村とが共催で行うこの移動美術展は、地域の展示施設に当館の収蔵品を展示し、身近な環境で多くの方々にご覧いただくことによって、地域文化の向上と、美術や美術館への関心と理解を深めていただくことを目的としている。

今年度は、西部地区は掛川市大須賀、東部地区は伊東市で開催された。石川欽一郎や曾宮一念をはじめとするお馴染みの静岡ゆかりの作家や、ヘンリー・ムアの《横たわる人体》、ハイム・スーチン《カーニユ風景》ら20世紀を代表する作家の作品が出品された。加えて、移動展に出品される機会が少ない吉原治良、金沢健一などの現代作品のほか、前年度に新たに収蔵品に加わったロダンの《考える人》の小型像が展示された。

普及活動としては、例年、移動美術展にあわせて開催地域の学校を会場に移動粘土ワークショップを行ってきた。今年度は、会場を展覧会場と同じ建物に設けた事により、ワークショップの参加者を作品鑑賞へと自然に導くことが可能になった。その他、展覧会場でのギャラリートークや、開催地域の小中高校での出展作品を中心にした美術講座が実施された。

■出品目録



掛川市大須賀移動展展示風景



伊東市移動展展示風景



伊東市移動粘土ワークショップの様

世紀の美術と静岡ゆかりの作家たち



静岡県立美術館 共催/静岡県立美術館、静岡市教育委員会

移動美術展

入場無料

2005年
10月21日(土)～10月30日(日) 会期中無休

午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

会場 大須賀中央公民館
〒427-1305 静岡市東大須賀100 TEL:053-46-4812

お問い合わせ：静岡市教育委員会大須賀分室 社会教育課 TEL:0537-46-1012
企画制作：心算美術社(静岡) TEL:053-5261(5261) ●展示時間(2019年度)9時～18時 ●観覧費用(2019年度)900円～1500円

会期中、県立美術館学芸員による
ギャラリートーク(作品解説)を行います
10月22日(土)・10月29日(日)
午後2時～3時を予定

静岡県立美術館
Shizuoka Prefecture Museum of Art

毎年20周年を迎える静岡県立美術館は、開館以来、日本や西洋の展覧会とEPONの彫刻を中心に2100名以上の作家を収容してきました。その機会を通じてEPONの中心から、パワロピカや輸出入展をはじめとする20世紀の美術と、静岡ゆかりの作家たちの作品を

チラシ表